



2024年10月25日

## 電力スマートメーター通信ネットワークを活用した 水道の自動検針実証について

～青森県が主導し3市1町で自動検針の実証試験を開始～

青森県（知事：宮下宗一郎）と東北電力ネットワーク株式会社（執行役員青森支社長：阿部公哉、以下「東北電力NW」）は、「電力スマートメーター通信ネットワークを活用した水道スマートメーター実証試験」に係る基本協定を本日締結し、2024年11月1日から水道使用量の自動検針サービスの実証試験を開始いたします。

本実証試験は、青森県内の3市1町（黒石市・五所川原市・むつ市・野辺地町）の水道メーターに無線端末を接続し、東北電力NWの電力スマートメーター通信ネットワークを介して水道事業者が検針値などの情報を取得するものです。

青森県は、本実証試験を通して、メーター検針業務の効率化や検針員不足の解消などのメリットを確認のうえ、県内市町村等に広く共有し、市町村等における水道スマートメーター導入に向けた取組を支援していきます。

なお、県が主導して電力スマートメーター通信ネットワークを活用した水道の自動検針の実証試験を行うのは、東北電力NW管内で初の取組となります。

東北電力NWは、2023年3月から水道・ガスの自動検針サービスを提供しております。今後、高齢化社会の労働人口減少などといった社会的課題が想定される東北6県および新潟県において、本サービスの提供に向けた準備を進めるとともに、実証試験を踏まえたサービスの事業拡大等、引き続き、お客さまが安心して暮らせる環境づくりや地域の発展に寄与するIoTを活用したスマート社会の実現に取り組んでまいります。

以 上

（別紙）水道・ガス自動検針サービスの概要

### 【お問い合わせ先】

○実証試験の実施に関するお問い合わせ

青森県財務部

市町村課理財グループ TEL.017-734-9072

○自動検針サービスに関するお問い合わせ

東北電力ネットワーク株式会社

青森支社 総務広報グループ TEL.017-744-0366